

「栄養の日・栄養週間 2026」実施要領



1. 趣 旨

(公社) 日本栄養士会は 2016 年に、全ての人の健康の保持・増進の実現に向けて、「栄養の日 (8月4日)」、「栄養週間 (8月1日～8月7日)」を制定しました。

日本においては、少子高齢社会の一層の進展が予測される中、活力ある「人生 100 年時代」を迎え、健康寿命の更なる延伸が課題となっています。

この課題解決を図る上で、栄養・食生活は最も重要な要素の一つであり、国では、「健康日本 21」(第三次)において、「全ての国民が健やかで心豊かに生活できる持続可能な社会の実現」をビジョンに掲げています。社会環境が変化する中で個人の健康課題も多様化していることを踏まえ、「誰一人取り残さない健康づくり」を展開し、より実効性のある取り組みを推進しています。

そこで、「栄養の日・栄養週間 2026」では、全ライフステージにおける多様な職域で栄養課題に取り組んでいる管理栄養士・栄養士が各地域において、国民とともに適切な栄養・食生活の重要性を考え、国民にバランスのとれた食生活の実践を促す機会を提供することを目的に、活動を推進します。

2. 主 催 公益社団法人 日本栄養士会、47 都道府県栄養士会

3. 期 間 2026 年 8 月 1 日 (土) ～7 日 (金) を中心とした 6 月から 8 月 (「栄養の日」: 8 月 4 日、「栄養週間」: 8 月 1 日～7 日)

4. スローガン たのしく食べる、カラダよろこぶ

5. 実施企画

- ・ 栄養ワンダー 2026
- ・ 「8月4日は栄養の日」コンテスト
- ・ 市民公開講座
- ・ 広報活動

6. 開催場所

- (1) Web サイト 日本栄養士会ホームページ内 (<https://www.dietitian.or.jp/84/>)
- (2) SNS 日本栄養士会 Instagram (https://www.instagram.com/jda_dietitian/)
日本栄養士会 X (https://x.com/jda_dietitian)
日本栄養士会 Facebook (<https://www.facebook.com/jda.dietitian>)
- (3) 市民公開講座 (都内会場を想定)

7. 企画概要

(1) 構成

■栄養ワンダー 2026

管理栄養士・栄養士一人ひとりにおける、適切な栄養・食生活の重要性を考え、バランスのとれた食生活の実践を促す機会づくりと実践の支援を目的に、指導教材・広報資材を作成・提供します。

■「8月4日は栄養の日」コンテスト

管理栄養士・栄養士が各活動先で国民と接点をもち、バランスのとれた食生活の重要性について楽しみながら理解を促すことを目的とし、栄養・食事をテーマに掲げ、広く国民が参加できるコンテストを開催します。コンテストでは、幅広い世代に親しまれている川柳・写真の作品を募集します。募集については、別途定める「募集要項」により実施します。

■市民公開講座

市民一人ひとりの健康・栄養に対する関心が高まる中、情報提供の機会を設け、市民の多様なニーズに応えることを目的として、市民公開講座を開催します。詳細は、協賛企業等の関係者と協議のうえ、決定します。

■広報活動

バランスのとれた食生活の重要性と「栄養の日・栄養週間 2026」に関連した施策の認知拡大を目的に、マスメディアを対象とした広報活動を実施します。

また、「栄養の日・栄養週間」の普及を目的として、「栄養の日・栄養週間」のロゴマークについて会員が利用できることとします。

(2) 日程

- ・栄養ワンダー 2026：2026年6月～
- ・「8月4日は栄養の日」コンテスト
募集期間：2026年4月～6月
受賞発表：2026年7月下旬予定
- ・市民公開講座：2026年7月下旬予定
- ・広報活動：2026年7月～8月